

第34回まちcomiリサーチ 『子どもと旅について』

ドリームエリア株式会社は、無料不審者情報配信ツール『まちcomiメール』を利用している保護者の方々を対象に、『子どもと旅について』のアンケートを実施いたしました。

<調査概要>

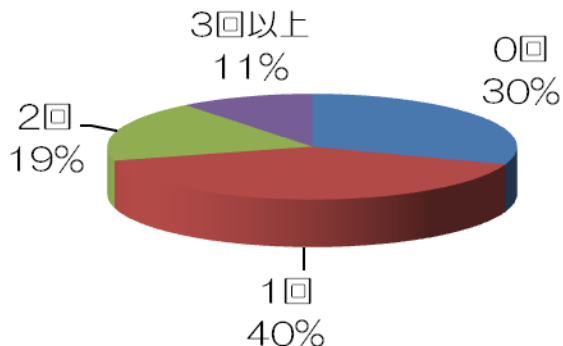
調査期間	2012年3月15日(木)～2012年3月25日(日)
調査方法	携帯サイト上のアンケートフォームにて回答
調査対象	『まちcomiメール』を利用した不審者情報を携帯で受信している保護者
調査対象数	754,045名
有効回答数	26,065件
寄付金額	今回26,065円 寄付先：NPO法人 チャイルドライン支援センター

<質問項目>

1	家族でのお泊り旅行を年に何回程度されますか?(帰省除く)
2	家族での日帰りお出かけ(遊園地、郊外)をどの程度されますか?(ショッピングセンター等除く)
3	家族旅行・お出かけの際に子どもと親とどちらの意向を重視しますか?
4	「かわいい子には旅をさせよ」といいますが、旅を通じて子どもにどんなことを学んで欲しいですか?
5	お出かけ先で子どもに体験させたいことはなんですか?
6	家族旅行・お出かけで、子どもがどんな経験をできたらいいと思いますか?(自由回答)
7	お子さまの学年を教えてください。(いくつでも)
8	職業を教えてください。
9	あなたのお住まいの地域をお答えください。

質問1：家族でのお泊り旅行を年に何回程度されますか？(帰省除く)

— 7割の方が年に一度はすると回答。



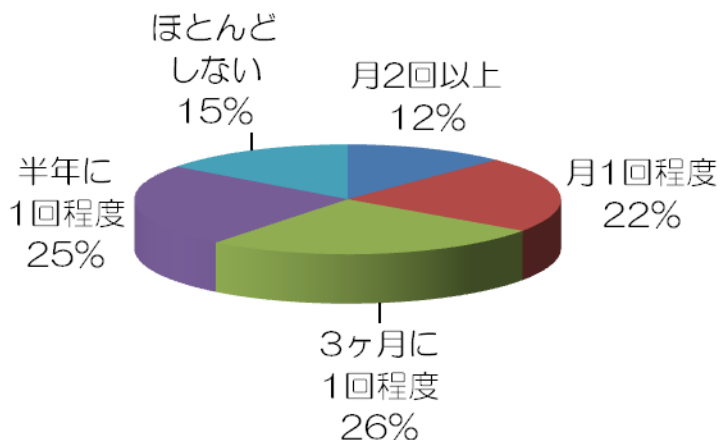
7割の方が年に一度は宿泊を伴う旅行をすると回答されました。3割の方は年に2回以上旅行されています。

また、同じく3割の方は、宿泊を伴う旅行をされていない結果に。後述の質問8より、回答者の6割は何らかの仕事をお持ちのため、家族全員で時間を取るの難しいのかもしれない。

質問2：家族での日帰りお出かけ(遊園地、郊外)をどの程度されますか？

(ショッピングセンター等除く)

— 3人に1人は、毎月お出かけすると回答



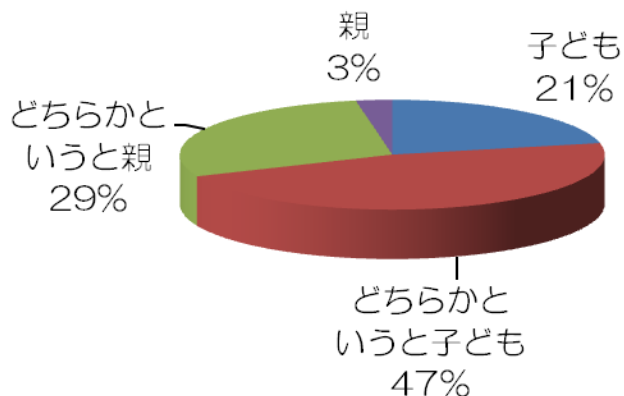
3割の方は月に一回以上お出かけすると回答されました。3カ月から半年に一回程度の方が約半数を占めました。

質問6より、多忙で家族全員の予定が合わないのなかなか出かけられないという方も多くいました。

この機会に家族みんなで楽しめるようなところへお出かけしてみたいかがでしょうか。

質問3：家族旅行・お出かけの際に子どもと親とどちらの意向を重視しますか？

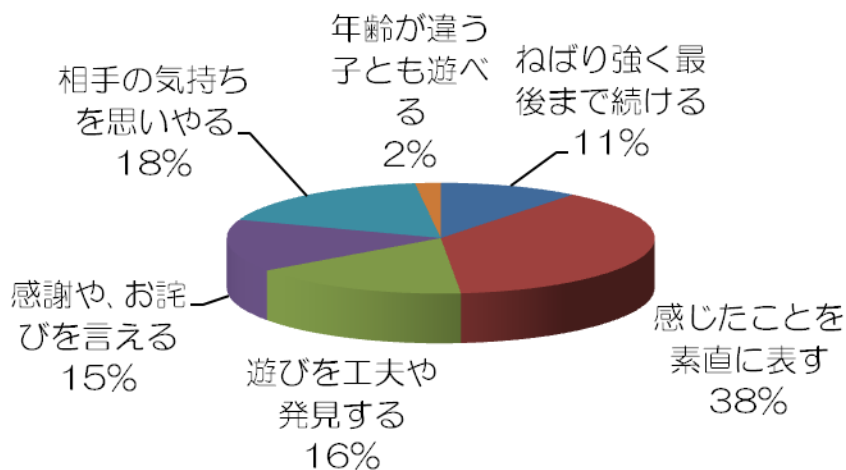
— 約70%は、子どもの意向が反映されている



7割は、子どもの意見を重視している半面、質問6にて親が、子どものうちにしておいてほしいことや、子どもと一緒にできる思い出づくりを望むという意見が多く寄せられていることから、自分が子どもの時にできたことやできなかったことを自分の子どもには体験させたいという親御さんが3割以上いらっしゃるようです。

質問4：「かわいい子には旅をさせよ」といいますが、旅を通じて子どもにどんなことを学んで欲しいですか？

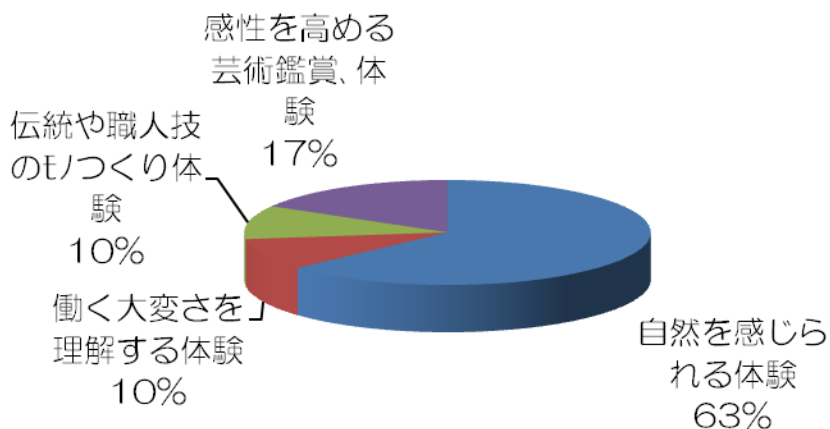
— 約4割は、「感じたことを素直に表す」ことを望む



「感じたことを素直に表す」が38%と最も多い回答になりました。子どもを取り巻く環境が単調になっていると親御さんは感じているのでしょうか。旅に対して、いろいろなものに触れて、体験して、感じてもらえる場であること期待されているようです。

質問5：お出かけ先で子どもに体験させたいことはなんですか？

— 約3分の2は「自然を感じられる体験」と回答



約6割の方が「自然を感じられる体験」と回答。保護者自身が子どものごとに比べ、身近に自然を感じられる場所が少なくなっているのを反映しているのではないのでしょうか。

また、4割の方は、子どもの成長や見識を広めることなど、将来を考えるきっかけを与えたいと考えているようです。

質問6：家族旅行・お出かけで、子どもがどんな経験をできたらいいと思いますか？（自由回答）

多くのご意見をお寄せ戴きました。 ※以下、一部抜粋したものをご紹介いたします。 ※回答数：16,548件

<総評>

旅に対して、子どもの将来の糧になることや、家族で話やコミュニケーションがとれる機会としてとらえている意見を多くいただきました。普段できないこと、させられないことを経験して成長してほしい。また、親にとって、今の子どもたちの環境が、自分が子どもの時にできた体験が今の子どもはできないので、改めて体験させたいと考えているようです。家族の絆に関しても多くの意見が集まりました。日常とは違う環境で、一緒に行動し、いつもとは違う会話をするすることで、絆が深められるという意見を多くいただきました。

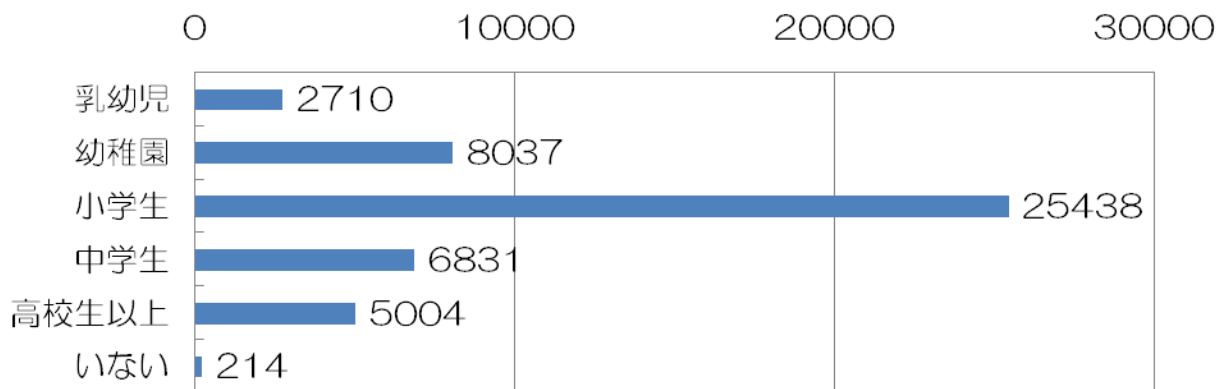
<いただいた回答>

※ご回答が多かったものを記載しております

- ・五感を使って、その年齢の時にしか感じるできないものを、感じ記憶し表現してほしい。
- ・物事の流れや、様々な人との出会いを通して多角的な視野を養えれば良いなあとと思います。
- ・感謝の気持ちを持ち、家族や友達の大切さなどをわかってもらえたら良いと思います。
- ・生きて行く力を養う体験。多少危険でもそれによりやっという事悪い事の判断力がつくのかと思います。
- ・創造性を身に付けるようなそして人間力を付けられる旅を企画して欲しいです。
- ・はじめて見る景色やはじめて触る物など色々な事を体験できたり感じたりして欲しい。
- ・最近の子供は感情が乏しくコミュニケーションや愛情不足な子が多いと思います！何かを成し遂げるのも大事ですが、まずは基本的なコミュニケーションの取り方からスタートした方が良いと思って行動してます！
- ・色々なものを見て、触って体験し、器を大きくしてくれたらいいなと思っております。
- ・普段の学校、放課後の遊び、習い事、等とは違う時間と場所で、子どもが家族一緒に過ごす機会は大切。
- ・私もそうだったようにいつまでも楽しい思い出として残り、自分の子供にも同じ思い出を残してあげたい。そして子供達がまた自分の子供を持つようになった時 自分の子供にもいろいろな体験をさせてほしい。
- ・普段出来ない、地方色豊かな文化を体験させたい。
- ・日本の素晴らしさに感動してほしい。
- ・人種や性別など関係なく、誰とでも仲良くなれる子になって欲しい。
- ・綺麗な物を目にした時、素晴らしい景色を見た時、素直に感動し表現出来る感性を養って欲しい。
- ・作品作り、収穫体験、新たな食材の飲食など、普段の生活では得られない新たな五感を刺激するもの。
- ・忙しくせかせかした生活から開放してのびのび遊ばせてあげたい。平日は学校から帰ったら習い事やなにかで私達が子供の時と比べてそとで思いっきり遊ぶって休日しかできないので…
- ・学校の教科書にはないような体験学習。百聞は一見に如かず！ですから。また、学校での郊外学習だけではえられなかった事の補充。とにかく、子供が多角的に興味を持つように楽しめる事。
- ・何かを作ったり、他の友達との協調性が体験出来たらいいなあと、思います。
- ・ゲーム機やパソコンなどでは体験できないことを、自然環境の中で観たり触ったりして学んで欲しい。
- ・普段は割と厳しく育てているので、旅行や遊ぶときはメリハリをつけて子供が喜ぶようなことをさせたい。その体験を通して、希望が叶う喜びや単純に楽しむことなどを感じて欲しい。
- ・旅先での人や自然と触れ合いの中で、見たもの触れたものを自分なりに感じ、感性を豊かにするとともに、家族の大切さや家族との楽しい思い出を通じて、これから大人になり家庭を持った時に何か役に立てたならと思います。
- ・両親が働いているので、親も子もいっしょくたになって思い切り遊ぶ。大人になったとき、自分の子ども時代は最高に楽しかったな、自分が親になったら、子どもにこんな思いをさせたいな、とってくれたら嬉しい。
- ・子供に沢山の楽しい思い出を作るのも、親の努めだと思っている。

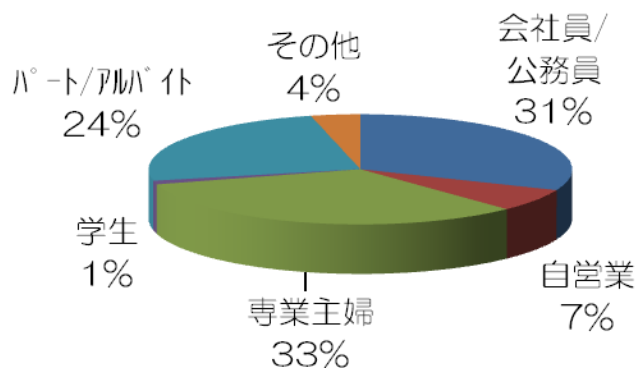
質問7：お子さまの学年を教えてください。(いくつでも)

約半数は、小学生の子どもをお持ちの保護者様にご回答いただきました。



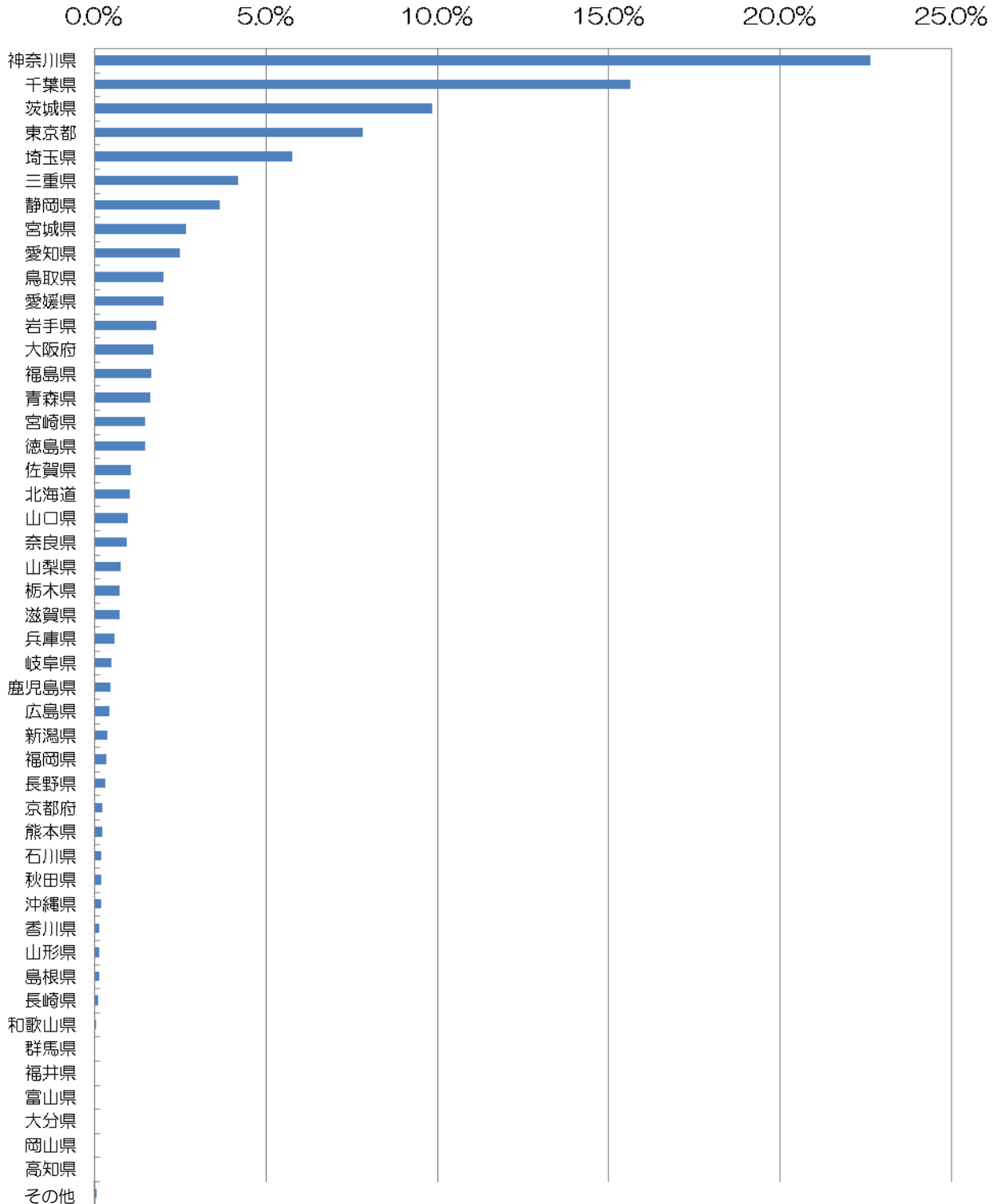
質問8：職業を教えてください。

会社員や自営業、パートなど働きに出ている方が約6割。まちcomiメールをご利用の方の9割近くは女性ですので、共働きのご家庭が多いと思われます。



質問9：あなたのお住まいの地域をお答えください。

南関東の方に多くご回答いただきました。



～まちcomiリサーチ：寄付金報告～

まちcomiリサーチでは【回答いただいた人数×1円】を各ボランティア団体やNPO法人へ寄付させていただいております。今回の皆様のご協力による寄付額と、現在までの合計額をご報告させていただきます。

第34回リサーチはご回答いただいた人数×1円をまちcomiから「[NPO法人チャイルドライン支援センター](#)」へ寄付します。

今回は、子どもたちが困惑していることや不安な気持ちを受けとめ、自分らしく生きることをサポートするため子どもたちの心の叫びを受け止める活動をされている、「チャイルドライン」へ微力ながらご支援させていただきます。

=[子どもの心に寄り添う電話「チャイルドライン」](#)=
フリーダイヤル 0120-99-7777
(月曜日～土曜日 午後4時～午後9時)

- 今回の寄付額： 26,065円
- 今回までの合計額： 514,142円
- 今回の寄付先： [認定特定非営利活動法人 チャイルドライン支援センター](#)

◆ 今までに寄付をさせていただいた施設

- ・NPO法人 児童虐待防止全国ネットワーク オレンジリボン
- ・NPO法人 チャイルドライン支援センター
- ・国際援助団体(NGO) セーブ・ザ・チルドレン